

令和3年度

公益社団法人 上伊那教育会

第1回総会開催

2021.04.12

会場：上伊那教育会館講堂

改革・前進

～『つながり、学び合い、自分を磨く』を続けるために～

上伊那教育会 新会長 原文章

昨年度、一番大きな取組は教育会の組織を改編したことです。それに伴い、事業内容も見直しを行いました。中でも、教科部・社会部の各委員会は「研究調査部」と名前を改めると共に、特に教科部の15委員会は、従来の教育課程研究協議会の午後の運営は残しつつも、「学習指導要領に基づいた教科等の基礎的な研究を推進し、委員になっていただいた先生方の授業力向上に資する委員会」へと軸足を移すことにいたしました。それにより、これまで教科等の委員会の中で運営に関わる仕事を担っていたところは、新たに委員会を新設し仕事を移しました。それは次の4委員会です。国語委員会から「郡習字展」を、音楽委員会から「郡市連合音楽会」を、理科委員会から「科学作品展」を、そして社会部の学校図書館教育委員会から「読書感想文」を移しました。その他にも、小中の葉委員会を3年に1度の開催にしたり、サイボウズに替わって構築した「ケルン」を運用するために「グループウェア管理」の委員会を新設したりと、大きな改革を行いました。

組織改革は、会員が今まで以上に自分を磨ける場を作ることであります。今年度は、その改革を実行する1年目です。改革が教育会に集う会員一人一人にとって意義あるものとなり、教育会として大きな前進を遂げるか、又はかけ声だけのもので終わってしまうのか、今年1年の取組にかかっていると看做しても過言ではありません。もちろん、大きな前進となるような1年にしたい、私はそう強く思っております。

そのような意味を含めて、本年度の上伊那教育会のキャッチフレーズを「改革・前進～『つながり、学び合い、自分を磨く』を続けるために～」とさせていただきます。引き続きコロナの感染拡大が心配される状況下ではありますが、どのような状況にあっても「子どもたちの学びを止めない」と同様、私たち教職員も自分自身の学びを止めない取組をしていこうではありませんか。そのために、多くの教職員に教育会の事業に積極的に参加・参画していただけるよう、代議員の皆さまには、1年間大変にお世話になります。どうぞよろしくお願いいたします。

<第1回総会 次第> 16:15開会

- 1 開会
- 2 上伊那教育会の歌「仰望」
- 3 会長挨拶
- 4 正副議長選出
- 5 議事
第1号議案
- 6 会長、副会長選定の理事会報告
- 7 役員等候補選出委員会挨拶
- 8 退任理事挨拶
- 9 役員紹介
- 10 新会長挨拶
- 11 協議
(1) 本年度の事業計画及び予算書について
① 職能研修事業 ② 児童生徒育成事業
③ 郷土研究事業 ④ 不動産貸与事業、会員
共済事業、視察派遣・広報事業
⑤ 運営・広報事業 ⑥ 予算書
(2) 各種委員会について
① 各種委員会構成について
② 正副委員長会について
- 12 諸連絡
(1) 総研修会連絡会
(2) 上伊那教育会総研修会「仰望の日」
(3) 総会出席と委任状について
(4) 県内教育関係機関研修募集
(5) 合唱団の募集
(6) 夏期講習会
(7) 文学読み合わせ会
(8) 上伊那教育会館使用予定調査
(9) 上伊那教育会館使用のきまり
(10) いなっせ駐車場使用について
(11) 出席簿への記入・名簿について
(12) 上伊那郷土研究室室則について
(13) 郷土研究部専門委員募集
(14) 入院見舞金について
(15) 代議員自宅住所調査について
- 13 閉会の言葉



総会では、会長挨拶の後、正副議長の選出が行われ、議長に有賀大代議員（長谷中学校）、副議長に松井建代議員（南箕輪小）が選出されました。その後、議事、新役員の選出、退任理事が挨拶をされました。

引き続き、新役員が紹介され、原文章新会長の挨拶後、本年度の事業計画について各部部长から説明がありました。詳細は、各校に配布された総会資料をご覧ください。原文章新会長の思いを受け止め、今年度の上伊那教育会の事業の実施にご理解とご協力をお願いします。

本年度の事業計画及び予算書について

 <p>土橋浩一郎 研究調査部長</p>	 <p>原浩範 研修部長</p>	 <p>山内伸治 郷土研究部長</p>	 <p>飯澤隆 事務局長</p>
<ul style="list-style-type: none"> ○教育課程研究調査事業 ○教育課題研究調査事業委員会 キャリア教育委員会 幼保小連携委員会 人権教育委員会 情報教育委員会 	<ul style="list-style-type: none"> ○講習講演会事業 ○会誌発行事業 共済事業 ○教育研修事業 ○研修助成事業 ○研修派遣事業 	<ul style="list-style-type: none"> ○研究調査・資料収集事業 研究委員会 専門委員会 ○体験教室・研修講座開設事業 ○生涯学習の振興・支援事業 	<ul style="list-style-type: none"> ○不動産貸与事業 ○会員共済事業 ○運営・広報事業 ○予算書

小澤徳夫前会長、唐澤喜市・福與雅寿前理事がご退任されました



小澤徳夫 前会長

○小澤徳夫 前会長

今年度は、組織改編後のスタートの年、そして、公益法人化10周年という記念すべき年になります。そんな年度を、新たな役員のもとで力強く推進して欲しいと願い、私は会長の任を辞することといたしました。

代議員の皆さんには、これまで同様に、引き続き最大の協力をお願いしたいと思います。



唐澤喜市 前理事

○唐澤喜市 前理事

6年間理事をさせていただきました。今年、去年もそうですが、このコロナの状況で教育会も随分変わってきているなと思います。今年もどうなるか分かりませんが、是非、コロナに負けない教育会を創っていただければと思っています。また、外から応援をさせていただきます。どうもありがとうございました。



福與雅寿 前理事

○福與雅寿 前理事

1年間理事を務めさせていただきました。任期半ばで辞任させていただくということで、大変、我儘を申し上げて大変申し訳なかったと思っています。上伊那教育会もいよいよ大きく変わって、益々、みんなの教育会になるチャンスかなと考えています。是非、先生方の英知を集結しながら上伊那教育会が、今後ますますみんなの心の拠り所であり拠点であることを願っています。本当にお世話になりました。

<退任のご挨拶要旨>

閉会挨拶

今年度、第一回総会へのご出席、ありがとうございました。

今年のキャッチフレーズは『改革・前進～「つながり、学び合い、自分を磨く」を続けるために～』です。「つながり、学び合い、自分を磨く」場となり、前へ進み続ける教育会でありたいと思っております。

できることは何か、どうしたらできるかを考えながら取組を進めてまいります。

そのために、それぞれの学校で会員の先頭に立っていただく代議員の皆さんのお力をお借りしながら、歩みを進めてまいりたいと思います。今後お願いすることが多々出てくることと思いますが、どうかご理解とご協力をお願いいたします。

以上をもちまして、令和3年度、公益社団法人上伊那教育会 第1回総会を閉じます。ありがとうございました。



上伊那教育会
副会長
浦山 哲雄